

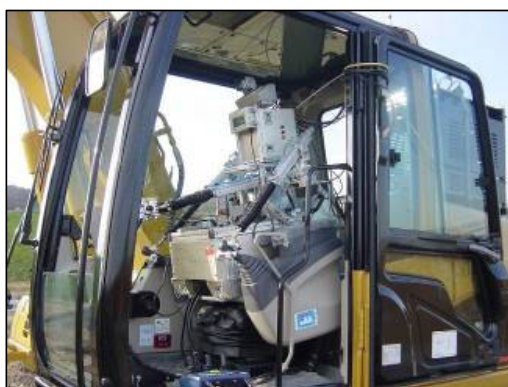
災害対策機械の遠隔操縦装置の操作訓練をしました。

- ◆日時 平成18年12月5日 (火)
- ◆場所 岡山市米田地先
- ◆参加人数 約70人（協力会社23社（福山河川国道事務所、八田原ダム管理所、岡山国道事務所、岡山河川事務所）、岡山国道事務所職員、岡山河川事務所職員）

◆概要

平成18年12月5日、災害時に迅速・安全に復旧作業を行うことを目的としたバックホウ用の遠隔操縦装置の操作訓練を行いました。これは近年の地震、豪雨、土砂災害などによる、法面の崩落に伴う道路の流失や河川の水位上昇による破堤といった災害に対し、二次災害を防ぎ安全に復旧作業を行うために開発された装置で、災害時において災害応急対策を行う協力会社の操作の習熟と装置に対する知識向上を目的として行われました。

◆活動写真



遠隔操縦装置



操縦器



説明状況



操作状況②

遠隔操縦装置は実際のバックホウを運転するときと同じレバー操作で操縦するようになっていますが、協力会社の操作員は操作訓練を受けてみて実際の運転と感覚が違うため難しいが馴れば問題なく運転できるとのことでした。